

成功するインドビジネス

～インドビジネスの現状と内部統制・内部監査手法を中心に～

●プログラム●

◆日時：2018年5月15日(火) 13:00～17:00

◆会場：東京・四ツ谷駅前 「主婦会館プラザエフ」

◆講師：高原彦二郎氏 コンサルビューション(株) 代表取締役 中小企業診断士

【略歴】1980年に出光興産(株)入社。1985年から出光興産(株)ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から出光興産(株)海外部海外課課長を歴任後に独立。出光興産在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築など23カ国の海外子会社経営管理等を経験。2005年7月にコンサルビューション株式会社を設立し、中国、アセアンを中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権回収、撤退、リストラ等の日本企業のビジネス・リスクマネジメントを手がける。

ジェトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。「中国進出企業の労務リスクマネジメント(日本経済新聞社出版)」など、著書多数。

伊東 賢治氏 伊東公認会計士事務所 所長

【略歴】CFOブレイク 公認会計士・税理士・U.S.CPA・CGMA

横浜インドセンター会員、CFOの課題解決を会計税務専門家として支援(CFOブレイク)。外資系企業、金融機関、監査法人等における実務経験25年以上。インド勅許会計士事務所 Neeraj Bhagat & Co. との提携により、日本企業のインド進出を支援。2017年にインドビジネスセミナー(インドビジネスの成功事例・失敗事例、GST)を東京および横浜で実施。

Ritesh Kapoor氏 Neeraj Bhagat & Co. (ニールラジ・バガット勅許会計士事務所)

ムンバイ事務所代表

【略歴】デリー大学出身のインド勅許会計士

財務諸表監査、財務報告アドバイザー、財務管理、金融取引の会計税務、法人税務、GST(物品サービス税)、移転価格(訴訟)を専門とする。2017年にインドビジネスセミナー(インドビジネスの成功事例・失敗事例、GST)を東京および横浜で実施。海外ビジネスEXPO2017に登壇。

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

*当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からお申込みいただけます。

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円 (本体 30,000円)
一般	35,640円 (本体 33,000円)

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますことでもありますので、ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

181540-0902	※ 2018. 5. 15 成功するインドビジネス		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

成功するインドビジネス

～インドビジネスの現状と内部統制・内部監査手法を中心に～

【開催主旨】

日本企業のインド市場に対する関心は高まりつつあり、進出企業数も 1,369 社（2017 年 10 月時点）と 1300 社を超え、右肩上がりの進出が続いています。

インドは 2021 年には自動車生産量が世界 3 位と日本を抜くとの予想が出るなど、それに呼応する形でインド投資では、自動車関連の投資が最も多くなってきており、今後も、自動車や電機、産業機械などを中心とした製造業が投資をリードするとみられています。

インド政府も 2011 年に発表した「国家製造業政策」の基づき GDP に占める製造業の割合を現行の 16% から 25% に引き上げ、一億人の雇用創出を狙うために、積極的に海外企業の投資誘致の優遇策等の政策を次々と実施し始めております。

本セミナーでは、インドビジネスを展開している、または、展開する予定の自動車部品製造業の方を中心に本社海外統括部門の方々を対象として、インドビジネスの現状、税務動向と自動車部品産業への影響（GST 関連）、また、子会社経営管理上で対応すべきビジネスリスクとそのリスクマネジメント手法、特に、インド子会社の内部監査、内部統制システムの構築手法などを学んで頂き、参加者された方々がインド進出にあたって注意すべき点、インド子会社の経営管理（ガバナンス）にあたって注意すべき点、インド子会社におけるビジネスリスク対応、特に内部監査の実施と内部統制システムを構築できるようになるにはどのようにすべきかの基礎知識を得ることを目的とします。

1. インドビジネスの現状とインドビジネスリスクへの対応

- (1) インドビジネスでの成功事例（マルチスズキの例）
- (2) GST の現状と自動車産業への影響
- (3) インドビジネスリスクと対応

2. インド子会社の内部監査の手法について

- (1) インド子会社における内部監査体制
- (2) インド子会社の内部監査の手法

3. インド子会社の不正防止のための経営管理の手法

- (1) インド子会社の不正防止体制構築に関して